

KUNINDO REBORN

Reframing Domestic Space as Civic Memory

クニンドー再生 — 住まいをひらく、地域を継ぐ —
住宅ストックを、“暮らし・学び・地域 の記 憶と未来”をつなぐ “小さな公共” へ



住宅はもはや私的な 器ではない。
それは 地域の未来と育てる社会資産へ再生する。

THE MANIFESTO 建築教育マニフェスト

RETURNING ARCHITECTURE TO THE BODY

建築を身体へ戻す

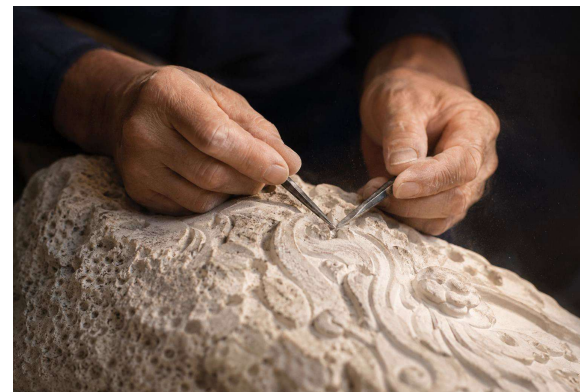
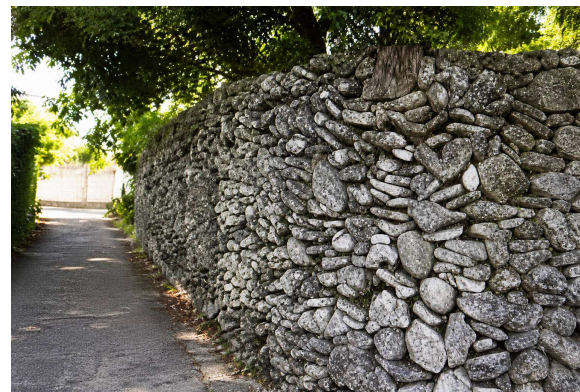
-  01. FEEL BEFORE YOU DESIGN
設計する前に、感じること
Architecture begins in the body, not in the drawing.
建築は図面の前に、身体の中に生まれる
-  02. TOUCH BEFORE YOU THINK
考える前に、触れること
Material is the first textbook.
素材こそ、最初の教科書である
-  03. EXPERIENCE BEFORE YOU DEFINE
定義する前に、体験すること
Space is learned through movement and time.
空間は、動きと時間を通して学べる
-  04. REMEMBER BEFORE YOU TEACH
教える前に、記憶すること
Memory is the bridge between generations.
記憶は、世代間の架け橋である
-  05. SHARE BEFORE YOU OWN
所有する前に、共有すること
A house becomes architecture when shared.
家が共有されたとき、建築物になる



子供たちは、建築する前に記憶する。
Children remember architecture before they understand it.

「海の記憶が石になり、石が建築になり、建築が地域の記憶になる」 — 琉球石灰岩はただの石ではない。それは海と大地と人がつないできたかけがえのない記憶のかたち —

1. 海の記憶 「海が生み出した生きた記憶」 → 2. 石の記憶 「風土の記憶の誕生」 → 3. 建築の記憶「石が形になるとき」 → 4. 営みの記憶 「知恵と技が刻まれる」 → 5. 地域の記憶 「未来へつなぐ住まい」



可変するワークスペース
時によって用途が変化する柔軟な建築

記憶の建築

— 住宅を、教育・文化・地域をつなぐ未来インフラへ —

本計画は、古くなった建築を新しくするための改修ではない。未来に向けて「何を**変え**、何を**残すのか**」を建築として問い直し、自らが15年前に設計した建築を、自らの思想によって更新するプロジェクトである。

建築は単体の物体ではなく、**風景の一部として存在する**べきだと考えた。敷地周辺の自然な色彩に沿った平家として再編し、建築が環境に寄添うことで、風景の中へ静かに沈み込むことを目指した。また、全面ガラスのファサードは内外を分ける境界ではなく、**光や風、緑の動きが建築外部へ映りこむ**ための媒介として機能している。

素材には琉球石灰岩を用いた。石灰岩は単なる地域性の表現ではなく、海の記憶を宿した素材である。アプローチから内部空間まで連続して用いることで、利用者は歩きながら**風土の記憶を身体で感じ取る**ことができる。建築は視覚だけでなく、光、風匂い、温度、音といった五感によって記憶されるものとして計画した。

住宅部分のリノベーションでは、「**建築を完成させない**」という考え方を重視した用途を固定せず、住まい・仕事・交流・避難・学びへと**変化し続ける余白**を残している。古い床や壁、梁に刻まれた生活の痕跡も意図的に残し、**過去の記憶を未来へ接続する**時間の器として再生した。

さらに本計画では、住宅を**建築教育の場**として再定義している。子どもたちに図面や専門用語を教えるのではなく、石に触れ、風を感じ、光を観察し、空間を歩くことで建築を身体**の記憶として体験**してもらう。建築は大人が評価する前に、まず子どもの記憶に残る。本計画は、住宅を「**生きた教材**」として地域に開き、世代を超えて記憶を媒介する建築を目指した。

住宅とは、住み心地だけで評価されるものではない。**未来にどのような記憶を残せるか**によって評価される。本計画は、建築を風景・身体・教育・地域・時間と結び直し、**使われながら成長し続ける「記憶の器」**として再生する試みである。

子供たちの建築探検



自然環境の中で共に学び
世代を超えて
校歌を歌う風景

